

名前	特徴	伝送規格	使われている機器
コンポジット	黄色の端子（赤と白は音声の端子）	480i	テレビ・VHSデッキ・HDDレコーダー・ゲーム機全般・プロジェクター・ごく一部のコンピューターなど。
S端子	映像専用の一つの端子	480i（輝度と色で信号を分離）	コンポジットに加え、一部コンピューターなど。
コンポーネント	緑・青・赤の三色（緑は輝度、他二つは色差の信号）	480p～1080p（種類による）	一部デジタルテレビ・一部HDDレコーダー・GCやPS2以降のゲーム機全般
D端子	「D」の形をした一つの端子	480i～1080p	日本製デジタルテレビ・日本製HDDレコーダー・ゲーム機
D1		480i	
D2		480i・480p	
D3		480i～1080i	
D4		480i～720p	
D5		480i～1080p	
HDMI	音声・映像全てを一本で伝送。規格によって性能が異なり、最新のものでは超高解像度出力・48bit色深度・機器連動・イーサネットケーブル機能も持つ。デジタル端子。	480～1080p（Standardは720pまで。High Speedは1080pまで）	デジタルテレビ・HDDレコーダー・AVアンプ・PS3・Xbox360・一部プロジェクター・パソコン・ディスプレイ・デジタルカメラ・デジタルビデオカメラ
オマケ↓			
VGA	パソコン向けのアナログ接続端子。	機器による	パソコン全般・テレビ・プロジェクター
DVI	パソコン向けのアナログ・デジタル接続端子。HDMIへの相互変換が可能。ただし映像のみ。	機器による	パソコン・一部テレビ・ディスプレイ・一部プロジェクター
Display Port	パソコン向けのデジタル接続端子。HDMIと同じく音声と映像を一本で伝送できる。デイジーチェーン接続や48bit色深度に対応。	機器による	一部パソコン・ハイエンドディスプレイ